

第34回 A Class Dinghy Japan Championship 2025 銚子大会

主 催 日本 A 級ディンギー協会
主 管 ほたて会 A 級船班(千葉大学)
運営協力 シュースクラブ銚子
大会期間 2025 年7月 4 日(金)～ 7 月 6 日(日)
開 催 地 千葉県銚子市 銚子マリーナ

レース公示 (以下NORという)

略語

【NP】艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは RRS 60.1(a)を変更している。

1. 規則

- 1.1 本大会には、「セーリング競技規則 2025-2029」(以下「RRS」という)に定義された規則が適用される。
- 1.2 「日本A級ディンギー協会クラスルール」及び「クラスルール(補足)」を適用する。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、大会受付時に配布される。また、6月10日以降に協会ホームページより入手できる。

[日本A級ディンギー協会 公式Webサイト - Japan A-class Dinghy Association](http://www.a-classdinghy.info/)

HPアドレス <http://www.a-classdinghy.info/>

3. 競技種目

3.1 チーム対抗レース

木造船とFRP 艇の 2 種目とし、それぞれの合計得点で順位を競う。但しスタートは同時とする。

4. 参加資格

4.1 参加資格

- (1) 日本 A 級ディンギー協会に加盟するクラブの艇及びチームであること
- (2) チームの1人以上が(公財)日本セーリング連盟の会員であること。
- (3) 参加申込時にメンバー表に記載されている者。

4.2 参加資格のある艇およびチームは、エントリー書類に記載の上、参加料及びその他の費用と共に 2025 年 4 月 30 日必着で大会実行委員会へメールにて送付することにより参加申込みをすることができる。

5. 参加料

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| 5.1 艇参加料(1艇) | 20,000円(陸置き料含む) |
| 5.2 新艇登録料(1艇) | 10,000円 |
| 5.3 選手参加料(1名) | 12,000円(記念品、レセプション代、マリーナ使用料) |
| 5.4 応援者(支援者)参加料 | 10,000円(記念品、レセプション代) |
| 5.5 協会年会費 | 10,000円 |

6. 日程

6.1 受付、監督会議、開会式

7月4日(金)	受付(登録)	09:00~15:00	(ナリーナ・ディングーヤード管理棟)
	計測(指定された艇)	12:00~15:00	(マリーナ・ディングーヤード)
	理事会(代表者会議)	15:00~16:00	(マリーナ・クラブハウス会議室)
	監督会議	16:00~16:30	(マリーナ・クラブハウス会議室)
7月5日(土)	開会式	08:30~09:00	(マリーナ・ディングーヤード)
	レセプション	18:00~20:30	(犬吠埼ホテル)
7月6日(日)	表彰式・閉会式	14:00	(マリーナ・ディングーヤード)

6.2 レース日程

日付	各クラス	最初のレースのスタート予告信号時刻
7月5日(土)	団体戦 レース	10:00
7月6日(日)	団体戦レース	9:30

6.3 レース数

クラス	レース数	5日予定	6日予定
団体戦	6	4	2

6.4 レースの予定された最終日には、12:00より後に予告信号を発しない。

7. 装備

- 各艇の責任において帆走重量を 140kg 以上にしなければならない。帆走重量とは艇体・セーボード・ラダー・ティラー・マスト・ブーム・ガフ・セールおよびそれらを固定する為のリギン、シート類を言う。(オール、パドルおよびアンカーは含まない)
- セールにはリコール番号をセール両面に貼付しなければならない。リコール番号は赤色とし、サイズは一文字につき「縦 20 cm × 横 15 cm」とする。
- FRP艇と木造艇を識別するため、FRP艇はセールのスターボードサイド上部に赤色の四角形のシールを 45 度回転させ貼付する。
- レース中、直径6mm以上、長さ10m以上の曳航用のロープを搭載しなければならない。
- エアータンクの無い艇(木造艇)はバウとスターンの両サイドに4本の浮力体(アップバック)を装着しなければならない。(受付時に購入できる。)
- 艇は沈をしたときの完沈を防ぐためヤードトップに黒球を取り付けなければならない(持ち合わせの無い艇には日本A級ディングー協会が支給する)。

8. [NP] [DP] 計測

- 新造・新規登録艇及び日本A級ディングー協会が指定する艇について重量の計測を実施することがある。
- レース委員会はレース後に任意で重量の計測を行うことがある。

9. レース海面

レース海面は、銚子マリーナ沖とする。(添付図A参照)

10. ペナルティー方式

- RRS44.1を変更し「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に置き換える。
- RRS付則P「規則42に対する特別な処置」を帆走指示書で変更し適用する。

11. コース

帆走するコースは、トライアングル+風上—風下コースとする。(添付図B参照)

12. 得点

- 12.1 シリーズの成立には、1レースを完了することが必要である。
12.2 クラス別の順位は実施された全てのレースにおける得点の合計とし、より得点の低いチームを上位とする。

13. [NP] [DP] 支援者艇

- 13.1 支援者艇は受付時に大会本部で登録しなければならない。
13.2 支援者艇はレース委員会が支給する緑色旗を掲揚しなければならない。
13.3 支援者艇は、帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。

14. リスク・ステートメント

- 14.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
14.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3 『レースをすることの決定』参照)。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

15. 賞

- 15.1 チーム対抗レース(各クラス共)
1位 優勝杯、会長賞状を授与する。
(優勝杯は持ち回りとし、翌年返還時にレプリカが授与される。
2位～3位 賞状を授与する

16. 肖像権・個人情報 の公開

- 16.1 大会期間中の肖像権は主催団体に帰属する。大会期間中の映像、写真及びシリーズの成績は主催団体のウェブサイトやSNSに掲載される場合がある。
16.2 参加申込みすることにより「個人名」「所属チーム」「セール番号」及び参加する大会カテゴリーが規定される「性別」「年齢」などがアプリ上のエントリーリストに掲示されることに同意するものとする。
16.3 提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

17. 参加申込先

- 17.1 第34回A Class Dinghy Japan Championship 2025銚子 実行委員会
委員長 小島 寿行 携帯 080-6639-1539 e-mail: kojima-ka@kpd.biglobe.ne.jp

17.2 振込先

- ・銀行名 :「みずほ銀行 大森支店」(店番196)
・口座番号:普通1288173 口座名 :「千葉大学ヨット部A級船班・TACC」

18. その他

艇の搬入、搬出については事前に銚子マリーナに連絡のうえ、各自で手続きすること。

【搬入搬出の問い合わせ】

銚子マリーナ ハーバーマスター担当 小田島

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15 Tel.0479-25-7720

【添付図A】レース海面



【添付図B】コース図

